



題字は松井岳洋筆

No.389

平成20年5月

発行

(社)日本神吟学院岳風会 認可

碩心会

発行者 加藤岳洵

編集者 伊藤岳光

神奈川県葉山町堀内206

Tel/Fax.046-875-3723

碩心会副会長を拝命して

副会長 上村 岳 章

昨年には70周年記念大会も終了し、過日無事に今年の総会も開催され、このたび副会長の重責を担うこととなりました。

思えばこの葉山の住人になって以来、今まで37年間趣味として始めた詩吟が、何時の日か趣味の域を脱して私自身のライフスタイルになって、今の私の生活パターンの中心部分を占めております。

長年の勤めを終え、住まいの周りを見渡した時、ふと目に入った、葉山町まちづくり展のポスター、ちょうど3年前の5月の今の時期でしたその町づくり展を覗いて、新しい仲間との出会い、町内の方々との交流、地域のボランティア、町で行っていた「男の料理教室」等、詩吟を広めんがために始めた活動が、サラリーマン定年後の私の生き甲斐になっていることは確かなことです。

これらの活動を通じて、碩心会の会員増強につながればと考えては居りますが、現実問題なかなか会員の増強につながらないのが現状です。

他の文化団体に比べれば比較的会員数の多い団体ではありますが、それでも先細りの感は否めません。

これからの更なる碩心会の発展のために、会員一人一人の努力とご協力が無くては、会の存続そのものもおぼつかなく成ります。力を併せて会員皆様と共に努力して参る決心であります。

何か皆様のお役に立てることがありましたら、何なりと申し出下さい、副会長として、出来るだけのことをお手伝いしたいと考えております。

今までと変わらず、これからもよろしくお引き回しのこと、お願い申し上げます。副会長就任のご挨拶に代えさせていただきます。



行事予定

神奈川岳風連合会青少年吟道大会

日時・6月1日(日) 9時受付

場所・神奈川公会堂

碩心会温習会

日時・6月8日(日) 9時25分開場

場所・葉山町福祉文化会館大ホール

神静地区吟道大会

日時・6月22日(日) 9時30分開場

場所・三島市民文化会館

総本部夏季吟道講座

日時・7月26日(土) 27日(日)

場所・基礎講座(日本教育会館)

応用講座(九段会館ホール)

碩心会夏季吟道講座

日時・8月17日(日)

場所・葉山町福祉文化会館大会議室

神奈川岳風連合会吟道大会

日時・8月23日(土)

場所・横須賀市文化会館

平成20年度碩心会総会報告

日時 5月11日(土)15時30分～17時40分
場所 逗子小学校第2音楽室
出席者 41名+委任状16名 出席率96.6%

開会の辞、碩心会の詩合吟のあと会長より19年度事業執行に対するお礼と、「昨年5月27日に創立70周年記念大会が盛会裡に終り、また70周年の節目ということで記念誌が発行されました。総本部関係では、社団法人として認可40周年の記念行事が去る3月30日に開催されました。本年も多くの行事を計画しています。前年度同様協力とご理解をお願い致します。」との挨拶がありました。

会長が議長に選任され審議に入りました。

(1)平成19年度事業と収支決算について・資料に基づき会長、加藤岳芳会計部長、内山岳青教務部長、上村岳章許証部長が説明

監査報告 菊池岳悠監査が報告

(2)平成20年度事業計画と収支予算(案)について 資料に基づき会長、会計部長が説明(承認される)

(3)碩心会会則の一部改正(案)について・資料に基づき会長より説明(承認される)

(4)任期満了による新役員承認の件・資料に基づき会長より説明(承認される)

平成20・21年度碩心会新役員

会長	加藤岳洵
副会長	内山岳青 ◎上村岳章
顧問	千葉岳閑
相談役	中村岳愛 中村岳郵
総務部	部長(兼) ◎内山岳青
	副部長 小金智岳 鴨原隆風
審査業務部	部長 ◎小野祥岳
	副部長 黒田慶風 ◎湯浅杏風
企画部	部長 高橋之岳
	副部長 菊地君風 ◎島 光風
教務部	部長 ◎行谷隆風
	副部長 根岸岳啓 ◎大坪岳久
広報部	部長代行 ◎伊藤岳光
	副部長 ◎高見湘岳 ◎人見海岳

全国認可団体長 岳風会40周年記念吟道大会について

渚支部 原 田 義 岳

東京名所九段の桜満開の平成20年3月30日(日)日本教育会館一ツ橋ホールにおいて岳風会の法人化40周年を記念し初の全国認可団体長17名の吟道大会が開催され、広い会場は満席の盛会でした。

吟者は、北海道から沖縄まで各地区の団体長の先生方で、壇上で吟じられ熱のこもった

経理部 部長 ◎有友嘉風

副部長 西岡岳清 ◎大内翠岳

青少年部 部長 ◎磯村岳朋

副部長 ◎大前智岳

普及部 部長 ◎佐藤英山

副部長 原田義岳

市川邦岳

小池和岳

副部長 原田義岳

副部長 森 岳靚

副部長 佐藤岳由

副部長 青木岳紅

副部長 加藤岳美

副部長 西山隆岳

副部長 鈴木賢岳

副部長 加藤岳芳

副部長 ◎沼田岳義

副部長 ◎村田岳瀨

副部長 ◎白井岳麗

副部長 ◎宇都宮岳徳

副部長 ◎立澤岳晴

副部長 ◎福本岳辰

副部長 ◎鈴木岳偉

◎は新任

吟詠が披露され会場は感動と拍手で一杯でした。先生方の名吟で特に感じたこと「二句三息」強調とマイクの使い方、吟じる前の「ひと呼吸」等、基本の大切さを改めて知らされました。又、吟詠の時、態度よく教訓になりました。尺八や伴奏がつかず吟者が最初の出始めの音が高いため途中で会場がざわめき吟者に大変失礼なこと、痛感しました。

今回の大会を教訓に今後勉強していきたいと思えます。

審査会に出場して

瀬朗支部 保志 正子

入会後、審査があると聞いて愕然としました。なぜなら私は人一倍のあがりやで又高音が出ないと云う悩みがあったからです。

私の教室では、腹式呼吸法の発声練習から始まります。吟は朗詠するだけではなく、その詩状を良くつかみ、正しい発音でアクセントの使い方次第で強弱が伝わると教つてます。

審査当日は、あがらない様、つい目を閉じて吟じてしまいその点は、当然ながら後で指摘されましたが、一応無事に終りホッとしました。多くの先輩方の朗吟は、みごとなもの、はたして私はついて行けるのかと、羨望と落胆の入り乱れでしたが、詠吟後のすがすがしさは、いつも残ります。

詩吟はなかなか奥の深いものだ、改めて感じました。これからも稽古にはげんで楽しく吟ずる様に努力して行きたいと思えました。

第40回

逗子市詩吟詩舞連盟春季発表大会

真澄支部 佐藤 岳由

平成20年5月10日(土)、標記大会が逗子文化プラザ、なぎさホールに於て開催されました。八重桜も散り、ゴールデンウィークの終わったこの日は、あいにくの雨模様でしたが、富士

山の大会吟で始まり、吟詠、書華道吟、詩舞等、この日に向けての練習の成果が遺憾なく発揮されたすばらしい会となりました。半年後の秋季大会に向けて、一層の研鑽、努力することを心にちかかって無事終了致しました。役員の皆様へ感謝致します。



鎌倉市詩吟詩舞連盟春季発表会

福倉市詩吟詩舞連盟に於て、4月6日午後1時より鎌倉市詩吟詩舞連盟春季発表会が開催されました。会場は初夏の陽気でした。

詩吟を始め

吟秀支部 安藤 みどり

今までに詩吟を耳にした事は、随分前に結婚式でお年寄りが唄うのを聞いた位でした。そんな私ですが、町内の部会所でやっているからと誘われ軽い気持ちで顔を出したのが始まりでした。何ヶ月も経たないうちに「碩心会創立70周年」の吟道大会があり、「司馬遼太郎の街道を行く」の構成吟を見ました。ドラマティックな構成吟にとっても感動しました。

大きな声を出すのがストレス発散で気持ちがよく、学生時代の国語の授業を思い出して少しづつ楽しくなってきました。先生も熱心に教えて下さり先輩方の吟を聞かせてもらい良い環境で練習しています。

習い事は楽しくないと続かないし、又始めたら少しでも上手になりたいと思います。初めて受けた昇段試験の時に感じた事は受ければ全員合格するという疑問でした。教える先生も習う生徒もレベルアップする為の試験ではないでしょうか。

創立40周年 佳香会詩舞発表会

創立40周年記念佳香会詩舞発表会が5月18日(日)レイ・ウエル鎌倉で開催されました。

会には碩心会、逗子市詩吟詩舞連盟等関係団体多数が参加し、大きな会場も満席となる盛会の内に行われました。

碩心会が主体となつて参加した構成吟では素晴らしいナレーションのもとに、自然の四季を題材にした情感溢れる吟詠と、吟と調和した優美かつ華麗な舞が次々と披露され、発表会の終始を通じて詩吟の素晴らしさ、詩舞の美しさが十分に理解できました。また、一人が4回に亘つて舞う場面もあり、真剣な詩舞に深い感銘を受けました。

不思議に生命永らえて

相談役 中村 岳 郵

誕生日が一日違いで徴兵検査が一年遅れしました。おもえばそれが一生の運命の分れ目でした。その為に好い兵籍名簿に編入され、三年有余従軍、高射砲陣地で戦闘に参加しましたが、無事復員することが出来ました。

そして職場に復帰してまもなく行われた健診で、難聴と指摘されました。

自覚症状がなかったので吃驚、すぐに大学病院で精密検査をうけました。あなたの耳は衝撃による故障、病気ではないので治療の方法はない、歳とるに従って遠くなりますよ。と宣告されました。

吟道が生涯の友となった原点は、ここにあったと思います。その頃まだ補聴器はなく、難聴による社交上の神経の疲労は深いものがありました。そこで夜遅く書道を初めました。筆を持つそのひと時が気の休まる時間となりました。

昭和38年秋でした。拙宅のすぐ近くに詩吟教室があると聞き、詩吟ならと教室を覗きに行きました。碩心会第一号の堀内教場で、発足して半年位の頃でした。男性ばかり6、7名、顔見知りの方もおり、和やかな雰囲気魅了され、即日入会を許可されました。それから毎週土曜日の夜、一声出す事が

最高のストレス解消になるので、休むことなく出席しました。然し当初は、早く上手になって人前で吟じよう、段をとろう等の意欲はなく、只、息抜きとして楽しんでおりました。

その内女性の方が大勢入会、皆さんは生甲斐として一生懸命頑張る、吟力は忽ち追越される有様でした。堀内教場は急速な発展、教室も六ヶ所となり、運営面で協力しながら楽しんでおりましたが、故松井岳洋先生との縁が出来、総本部の事務の一端を自宅でお手伝いすることになり、以来その仕事に重点が移りました。昭和48年でしたから30数年になります。

大正生れの私達の青春は、すべて、いくさの中にありました。大勢の友人が戦塵に倒れた当時を想うと、米寿を迎えられたことは不思議と言えます。

若し、碩心会に入会していなかったら、いばらの道を歩んでいたでしょう。今更ながら、吟友皆様の暖いご交誼を、身にしみて感じ、感謝しております。

会員のこぼれ

*入会

- 332 大江晴美 (幸和)
横浜市戸塚区濃町537-20
中央街区A棟1911号
☎045-822-3160 紹介者 西川幸岳
- 333 山下友子 (真澄) 逗子市新宿3-8-10
☎046-871-9615 紹介者 田沢潤山
- 334 高橋禮子 (真澄) 逗子市逗子1-8-36
☎046-873-0336 紹介者 菊池岳悠
- 335 永田静江 (渚) 鎌倉市台5-5-30
☎0467-44-1328
- 336 石原やま (幸和)
横浜市西区南浅間町16-1
☎045-311-3990

*退会

- 110 岡野和岳 (真澄) 167 林田静風 (幸和)
203 角田勝風 (下山口) 213 山口重風 (下山口)
230 行谷喜山 (下山口) 315 渡邊義昭 (諏訪)
316 市川大二 (諏訪)

*所属支部変更

- 108 田中景岳 138 金子憲岳 篁風 → 晴誉
117 沼田東岳 207 今井俊風 下山口 → 瀧の坂
221 根岸柚山 下山口 → 東伏見

あずま

- *支部長変更
177 斎須淳風 → 38 一之瀬岳保

編集後記

山の緑も日毎に色濃くなり四季の移ろいの素晴らしさを感ずる頃となりました。今号より新任の広報部3人で会員の皆様に楽しんで頂ける紙面を目標に頑張つて行きます。

伊藤岳光
「仲よく和気合い合いをモットー」に活動してまいります。ご意見・投稿をよろしくお願ひします。

高見湘岳・人見海岳

20年	5月	現在	会	員	数
葉山	地区	地区	1	2	3
逗子	大船	地区	1	0	2
合	計		2	2	5